



気仙沼市観光キャラクター「海の子 ホヤほーや」

検査室からの お知らせ

No.14
2017. 8. 25
発行：気仙沼市医師会
臨床検査センター検査室



秋の気配が感じられる今日この頃、暦の上では立秋となりました。
さて、今回のテーマは“血液型”です。献血をする時などに検査をする光景は見たことがあると思いますが、実は検査にはオモテとウラがあるのです。

赤血球の表面には抗原があり、A型はA抗原、B型はB抗原、AB型はA抗原とB抗原、O型は抗原がありません。この赤血球側の検査をオモテ検査といいます。

また、血清側には抗体があり、A型は抗B、B型は抗A、O型は抗Aと抗B、AB型には抗体がありません。この血清側の検査をウラ検査といいます。通常、**オモテ検査とウラ検査の結果を照合**し、血液型を判定しています。まだ検査をしたことがない方、一度血液型検査をしてみませんか？

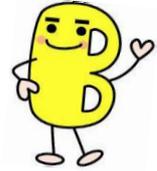
当センターでは**携帯用の血液型カード***を発行していますので、お財布等に入れておけば安心ですね！

※カード写真は下部

文責：小野寺(真)



血液型のおはなし



ヒトの血液型はA、B、O、ABの4つのタイプに分かれていて、それぞれの占める割合は人種によって異なります。

日本人では多い順に、A型（40%）、O型（30%）、B型（20%）、AB型（10%）となっています。

では、動物にも血液型はあるのでしょうか？ ABO式血液型は両生類、爬虫類、魚類にも存在しているのです。

A	: 魚100%、猫 約90%（またはBかAB） 豚 約90%（またはO）
B	: 鯨100%、牛100%、亀100%
O	: 植物 約80%（またはAB）類似物質を保有
AB	: 蛙（またはAかB）・・・種類にもよる

血液型検査工程



右側のカードを
財布に入れてお
いてね！